

成年  
コミック



# 肉欲・赤いハイヒール

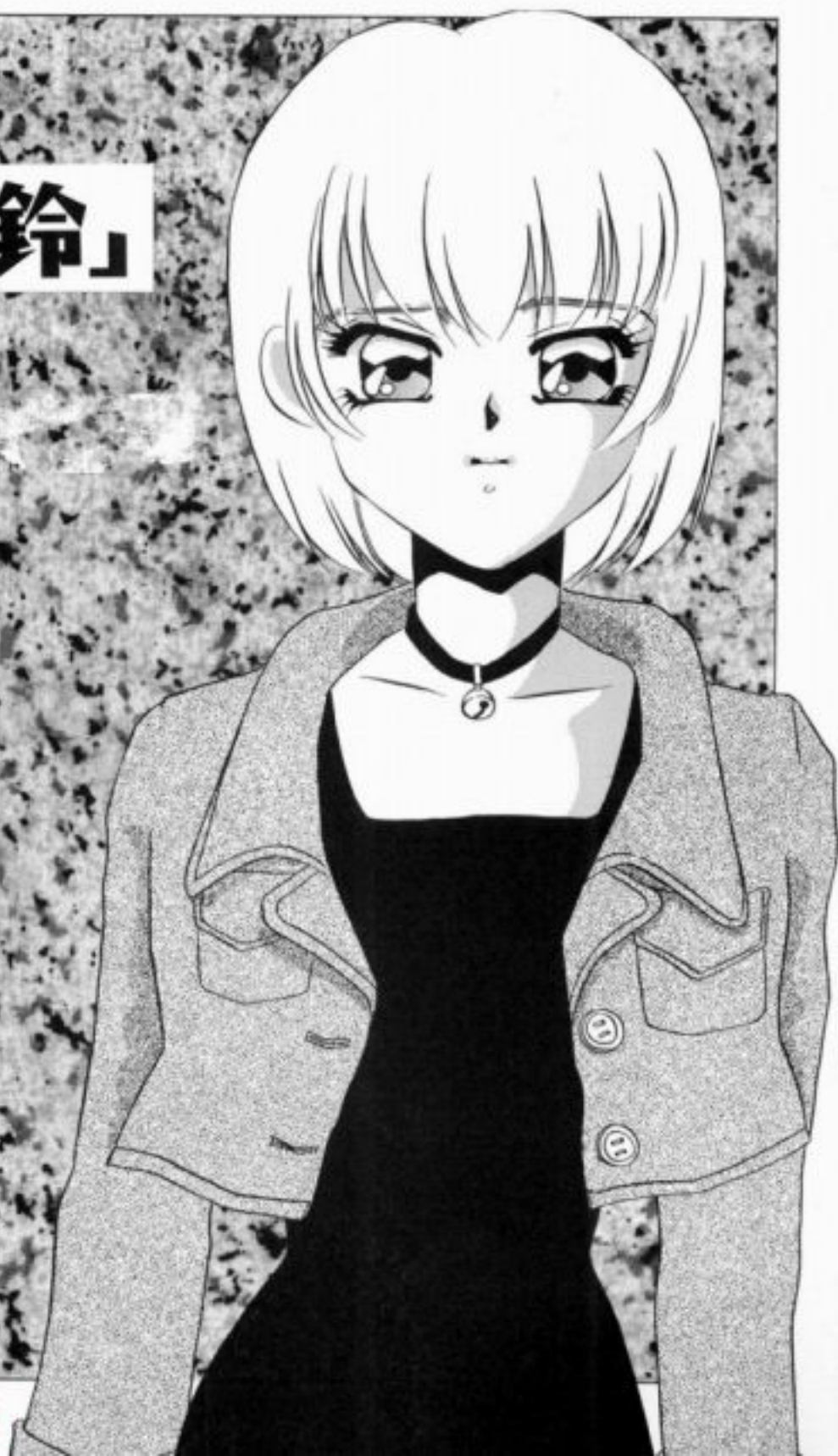
UMINO YAYOI  
海野やよい

肉欲・赤いハイヒール

NIKUYOKU AKAI HIGH-HEELS

D-18 R18

「鈴」





肌身離さず付けてろよ  
俺からのプレゼントなんだから





そうです  
彼の言う通り…

はああ

私は恥しいことや  
いやらしいことが大好きな

ああ

M…  
なんです



彼は私には  
何をしてもいいと  
思ってるみたいです

Mだからって  
何をされても感じる  
わけじゃないのに…



ああッ  
いやッ



こんにちわ  
——っ



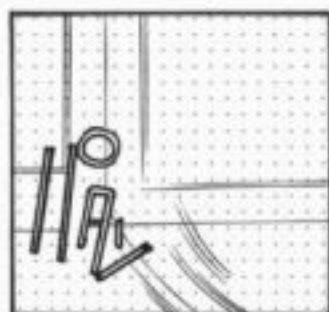
雅昭!  
早いね!

おう

それじゃ  
アタシ  
帰るね



あ...



賑やかな



おじやま  
しましたー

いーえ



猫みたいだぞ

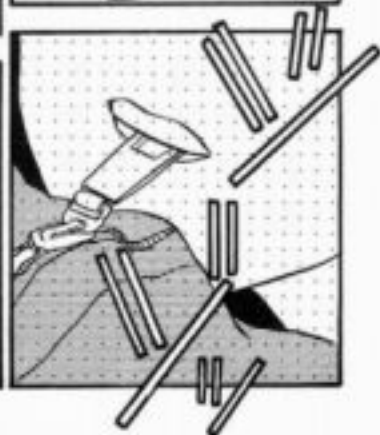
可愛いなア

綾がこつちに  
来るなあって音が  
してたぜ



フフフ

猫の鈴は  
恥しがらせる為に  
付けるんじゃないよね...







んぶ……ッ



よく出来た  
ご褒美を  
飲ませてやるぞ



あーあ  
顔中精液だらけだ

拭いたり  
するなよ

全部舐めろ  
家に帰るまで  
顔洗うなよ



雅昭……

私の鈴は猫の鈴

私がどこに居ても  
気づかれてしまう

狩りのできない鈴

あなたの裏切りを  
確める事のできない鈴

その後、何度も  
部屋に行く度に雅昭の側に女の人が居て

訳知り顔で私の横をすりぬけてゆく  
その度に私は確信を深めてしまう

雅昭…

鈴が辛い

外して…

駄目

タタタ

俺はすこーく  
気に入ってんだよ





好きなのに…  
私だけ好きでいて欲しいの」



あんまり  
激しくしたから  
取れちゃったな

もう一回  
付けてやるから  
ホラ

……



いつか

私の手でこの鈴を外せる日が  
来るだろうか……？